

# ふれあい

No.116



神崎町社協イメージキャラクター「ふくちゃん」



## 神崎町母子寡婦福祉会日帰り研修会

8月1日(月)、神崎町母子寡婦福祉会日帰り研修会にて、千葉県銚子市のヤマサ醤油工場を見学に行きました。

東京ドームの四倍もある工場の中で、ゆっくりと時間をかけて醤油が作られていく様子を見学しました。また銚子電鉄から望む田園風景、広大な太平洋満喫し、とても充実した研修会となりました。



## わくわく体験塾

8月10日・11日に小学3・4年生を対象としたボランティア入門講座「わくわく体験塾」を参加者14名で開催しました。

講座の開催にするにあたりボランティアを募り、中学生（お助けボランティア）3名とソフ・ランCLUB卒業生11期生3名・12期生3名とわくわく体験塾ボランティアサポーター4名のご協力をいただき、総勢27名で実施しました。



1日目は神崎神宿在住の坂本早苗氏（当町ボランティア連絡協議会長）に講師として、『手話』であいさつなどを教えていただきました。

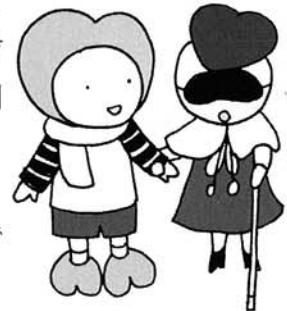
車イス体験はヤマシタコーポレーション株式会社の方々に教えていただき、平坦な道・段差・坂道を自分の力で車イスを操縦したり、介助することを学びました。そして、白杖体験は視覚障害者の方が日頃、どのくらい見えない中、歩行しているのかを体験しました。暗くて、真っすぐに歩くことも難しく、柱にぶつかりそうになって、アイマスクを取ると「怖かった」という言葉が聞こえてきました。

午後からは盲導犬育成の募金活動用ののぼり作りを各班で行い、ミヤスズ・セブンイレブン・ヤックスのご協力をいただき、店頭にて暑い中、元気よく声掛けを行い、たくさんの募金を集める事ができました。

2日目は栃木の宇都宮市にある日本盲導犬協会へ盲導犬育成募金を届けに行き、1日目に集めた募金を協会の方へ手渡しし、アイマスク体験として盲導犬と歩行をしました。また、盲導犬はどのように訓練しているのか、どんな犬が盲導犬に向いているのかなどを協会の訓練士さんに教えてもらいました。



当町に帰着してから閉講式を行い、2日間の講座を無事修了することができました。



## 神崎町建設業協会労力奉仕

毎年盆明けの8月17日、高齢者世帯を対象に、高齢のため壊れた家屋や建具等修繕できない所を神崎町建設業協会の皆様に修繕していただいています。

今年も、壊れてしまった雨戸など、高齢のため自分では治せない箇所を修繕していただきました。

※本事業の対象世帯へのお知らせや修繕希望の確認には、町民生委員の方々に協力をいただきました。



## 高齢者日帰り旅行(ぶどう狩り)に出かけて

神崎地区

今年も、80歳以上高齢者日帰り旅行が実施されました。

行先は、以前にもお世話になった鎌ヶ谷の小川園です。9月7日・8日・9日と3班に分け、ご参加を募りました。

地区の関係もあり、ばらつきは有りましたが、合計で49名の80歳以上の方達にご参加をしていただきました。3日共、たいへん暑い日でしたが、天候に恵まれ絶好のぶどう狩りになりました。

又、ご参加の皆様からは「このぶどう甘くておいしいね」と大好評をいただき本当に楽しい一日を、過ごす事が出来ました。

帰りに神崎地区社協より小川園で購入した2房のぶどうのお土産を渡され、とても喜んでいただいたのは印象深いものでした。

病気や怪我など、そして一番心配していた熱中症のアクシデントもなく無事に帰れた事は皆様のご協力はもとより、地区社協の役員・ボランティアの思いやりのあるお手伝いに尽きると、いつもながらに痛感させられました。

とにもかくにも、感謝・感謝の一日でした。お疲れ様でした。

高齢者日帰り旅行部会代表 鹿嶋和子



## 米沢地区

## 楽しかった葛西臨海公園水族館

米沢地区社会福祉協議会が毎年行なっている80歳以上の高齢者日帰り旅行が、役員含め49名の参加で実施されました。

今年は希望者多数により、9月27日・29日の2回に分かれ葛西臨海水族園に行って参りました。両日とも天候に恵まれ、また、年々参加者が多くなっており、大変喜ばしく思います。

参加者の皆さんは、水槽の中で泳ぐ魚を見て、「大きいね」「食べたら旨そう」と会話が弾み、とても楽しんでおられました。最後にペンギンの可愛さを目の当たりにし、水族園を後にしました。バスは一路昼食会場の浦安へ。駅前の貝鮮料理店での特盛ランチメニューをいただき、皆、お腹いっぱい満足されていました。そして、神崎町到着前に米屋観光センターに立寄り、孫さんや家族の皆さんへのお土産をたくさん買い、無事帰路に着きました。

また、来年も多くの方々の参加をお待ちしております。

米沢地区社会福祉協議会 会長 石橋 實



## 神崎町老人クラブ連合会 利根川河川敷清掃

7月8日(木)、神崎町老人クラブ連合会主催による利根川河川敷清掃が行われ、松崎～今間の河川敷遊歩道周りを中心に皆一生懸命に、清掃活動を行いました。

神崎町老人クラブ連合会では、毎年7月に利根川河川愛護月間への協力として、利根川河川敷清掃を行っております。今年の夏は、毎日30度を超える酷暑が続き、当日も茹だるような暑さとなりました。



会員の皆さんは額に大きな汗をかきながら、神崎大橋付近堤防のビニール・空き缶等の清掃を行いました。

神崎町老人クラブ連合会は今後も河川敷の清掃を継続していく事で、利根川河川愛護に努めていきたいと考えています。



## たくさんの笑顔と会える

## ミニデイサービス

一人暮らしや外出する機会の少ない高齢者などの、日常生活の孤立感解消や自立生活の促進を目的に、アクティビティ活動など、季節に合わせた行事を行います。

**【対象者】** 75歳以上の一人暮らし高齢者及び閉じこもりがちな高齢者で要介護認定を受けていない方（要支援認定は可）

**【内容】** 送迎サービス、健康チェック（健康相談）  
アクティビティ活動

- ・趣味創作活動
- ・レクリエーション活動
- ・園芸活動
- ・リズム体操、軽体操
- ・外出行事

**【開催日】** 月2回 第1、第3木曜日  
(午前10時30分～午後2時まで)

**【会場】** きたふれあいセンター

**【参加費】** 650円  
(昼食代は別途集金いたします)

**【申込方法】** 随時電話（72-1608）にて受け付けします（25名程度）  
受付時間 午前9時から午後5時まで  
(土・日・祝日は除く)



「ポプリ作り」



「佐原散策」

## 母子寡婦福祉会功労者感謝状

平成10年5月より12年間に亘り神崎町母子寡婦福祉会会長として活躍された石橋米子さんが、千葉県母子寡婦福祉連合会感謝状を受賞されました。石橋米子さんは長年にわたり母子寡婦福祉会の役員として活躍され、会の発展に寄与されています。



## ご寄付ありがとうございました

(H23.8.16～H23.10.15) 敬称略

- 坂本 早苗（神崎神宿） 5,000円
- 神崎町ボランティア連絡協議会  
(プルタブ・アルミ缶回収金) 81,899円